



すだ 須田こうへい 県政レポート

立憲民主党・民権クラブ

横浜市旭区政務活動事務所
〒241-0022 旭区 鶴ヶ峰2-9-11 ビッグフィールド2F-2
TEL:045-444-9444 FAX:045-444-9445
E-mail:sudamame.net@gmail.com

須田こうへい プロフィール

- ◇神奈川県議会議員(横浜市旭区選出)…30,961票でトップ当選
- ◇立憲民主党・民権クラブ
- ◇早稲田大学商学部卒業 / 巣鴨学園卒業 ◇南本宿町在住
- ◇元・江田憲司公設秘書、古賀茂明Forum4メンバー
- ◇コンサル会社を経て、輸入車ディーラー取締役。後に保険代理店代表。民間経営者×秘書経験の「現場力」

- ◇政治信条:「改革はするが、戦争はしない」
「政治は社会的弱者のためにある」
- ◇総務政策常任委員会…県政のデジタル化を推進
- ◇学童保育、ボーイスカウト・ガールスカウト、女性活躍、海外親善等の議連所属

公約実現!!「民意の力」でヨコハマ新時代を創る!

候補者名	得票総数
山中竹春	506,392
おこのぎ八郎	325,947
林文字	196,926
田中康夫	194,713
松沢しげふみ	162,206
福田峰之	62,455
太田正孝	39,802
坪倉良和	19,113

▲山中新市長は10月1日にIR推進室を廃止し、オペラ劇場の建設も中止。深夜までのワクチン接種会場などを新設するなど見直しをしました。

8月の横浜市長選挙で、立憲民主党推薦の山中竹春氏が「20時ゼロ打ち」の圧勝で、当選しました。その後、菅総理大臣(当時)の退陣となり、政治の潮流が大きく変わる分岐点となりました。

神奈川県政にとってもその影響は大きく、黒岩知事も山中新市長の掲げる「カジノ誘致撤回」に全面的に賛同しました。民意による政治改革が実現し、また私自身も「公約達成」となりました。

民意の力で、政治が変わる。政策が変わり、生活が変わる。これは衆議院選挙においても同様です。一票に大きな力があります。

他方、日本は世界的に見てもギャンブル等依存症の推計患者数が高く、IRカジノのあるなしに関わらず、本県としてギャンブル等依存症対策には引き続き全力で取り組む必要があります。IR反対運動の良きレガシーとして、依存症対策の強化に取り組んでまいります。本会議一般質問でも取り上げ、知事に強く働きかけました。

「第6波」に備えた、検査体制のさらなる拡充を!

緊急事態宣言は解除されましたが、時短営業などは引き続き要請されています。今後の経済活動の再開のためにも、「検査体制のさらなる拡充」が必要です。

感染拡大を早期に抑え込む仕組みとして、PCR検査に加え、「抗原検査キット」が有効です。「誰一人取り残すことのない社会」実現のためにも、様々な理由でワクチン未接種の方々を取り残してはなりません。県ではワクチン対象年齢外の園児・児童に配布していますが、本会議で保育園に通わない子など、対象の拡大を要望しました。

宣言解除後の対応の概要																	
10月1日(金)～10月24日(日)																	
県民向け	●基本的な感染防止対策の継続・外出時の慎重な行動を要請																
事業者向け	●営業時間の短縮要請																
	【時間等】																
	【区域】県内全域 ※現地確認の結果、認証条件を満たしていることを確認できた店舗を含む																
飲食店等	<table border="1"> <tr> <td>【協力金】2.5万円/日(下限)</td> <td>【営業時間】</td> <td>【酒類提供】</td> <td>【人数制限】</td> </tr> <tr> <td>●飲食を主に業とする店舗におけるカラオケ設備の提供停止要請(カラオケボックスは除く)</td> <td>マスク飲食実施店の認証店※</td> <td>11時～20時</td> <td>1組4人以内 または 同居家族</td> </tr> <tr> <td>●ガイドライン遵守の要請</td> <td>認証申請中</td> <td>5時～20時</td> <td>5時～20時</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>禁止</td> <td>5時～20時</td> </tr> </table>	【協力金】2.5万円/日(下限)	【営業時間】	【酒類提供】	【人数制限】	●飲食を主に業とする店舗におけるカラオケ設備の提供停止要請(カラオケボックスは除く)	マスク飲食実施店の認証店※	11時～20時	1組4人以内 または 同居家族	●ガイドライン遵守の要請	認証申請中	5時～20時	5時～20時		その他	禁止	5時～20時
【協力金】2.5万円/日(下限)	【営業時間】	【酒類提供】	【人数制限】														
●飲食を主に業とする店舗におけるカラオケ設備の提供停止要請(カラオケボックスは除く)	マスク飲食実施店の認証店※	11時～20時	1組4人以内 または 同居家族														
●ガイドライン遵守の要請	認証申請中	5時～20時	5時～20時														
	その他	禁止	5時～20時														
大規模集客施設等	●営業時間短縮の働きかけ(5時～21時まで) ●ガイドライン遵守の要請																
イベント開催	●開催制限の要請 ※10月31日まで 【収容率】大声無:100%以内/大声有:50%以内 (本県)カラオケボックス、スノーゲートホール 【上限人数】5,000人又は収容定員50%以内(≦10,000人) のいずれか大きいほう ※収容率、上限人数のいずれか小さいほう ●時短等の働きかけ(21時まで)、ガイドライン遵守の要請																

今見たニュース、情報は本当に正しいものですか？（慶應大学1年）

新型コロナウイルスの感染が日本でも確認され始めた頃、「新型コロナウイルス感染症は 26～27℃のお湯を飲むと予防できる」「漂白剤(次亜塩素酸 ナトリウム)を飲むと新型コロナウイルスに効果がある」といった情報がTwitter やLINE などのネット上で拡散されました。もちろん、これらはどれも、虚偽の情報、いわゆるフェイクニュースです。しかし、人々の未知のウイルスへの恐怖から、このようなフェイクニュースが日本国内に拡散されました。インターネット社会である現代において、人々を混乱させるためにわざと流されたデマ情報などのフェイクニュースが溢れています。それは、身近な医療・健康情報、うわさ話にも含まれます。



私は、フェイクニュースが政治や経済、国際関係にまで影響を及ぼしかねない危険性を持つとして、本当の事実との見分けることが重要ではないかと考えます。現在のフェイクニュースの広がり方は急速的であり、広告費を得る目的でビジネス構造にまで関係していることから見分けることが難しいといえます。しかし、このままでは本当の事実を共有し合意形成を進めていかなければならない民主主義社会の基本さえも危ぶまれてしまうかもしれません。これからは、情報をまずは疑い、損得を考え信頼できるかどうかを自身の目で判断していく力が重要となるのではないでしょうか。実際に、ツイッターを巡ってはアメリカの大統領総選挙だけでなく日本では自然災害を通じたデマの拡散、東ヨーロッパの国家間でも外交関係の悪化を起こしています。

私がなぜこのテーマを皆さんにお伝えしたいかという、フェイクニュースは皆さんの善意によって拡散されるからです。誰かのためにいい情報を届けてあげようという皆さんの優しい気持ち、混乱を招きマスク大量買いによる入手困難のような状況になってしまう可能性もあります。自分の見ているニュースは正しいのかな?確認してみませんか?誰かに広める前に一呼吸おき、誰が発信していて、参考になるデータ、根拠はあるのか、他のメディアではどのように報道されているのかなど一人一人が立ち止まって情報の真偽を考え確かめるだけで変わると思います。

フェイクニュースの存在を知っていても、見抜ける人は少ないともいわれていますが、一人一人が意識するだけでフェイクニュースの拡散力は弱まると思います。

メディアリテラシーが大切であるといわれる現代社会の中で、フェイクニュースの存在を頭の片隅においておくだけで、皆さんの暮らしも安心、安全なものになっていくことを私は信じています。私自身も一人の大学生としてSNSの使い方などネットへの向き合い方を見つめなおしていこうと思います。



出典:総務省情報通信白書フェイクニュースを巡る動向、特集ページネットの時代におけるデマやフェイクニュース等の不確かな情報

政治へのご意見、地域のお困りごとなど、ご意見お待ちしております! Fax:045-444-9445

お名前:

お電話/ 携帯:

ご住所: